

「第7回 臨床研究デザイン道場 in ふくしま：「比較の質を高める」

日本プライマリ・ケア連合学会 研究支援委員会は、「第7回 2013年月日臨床研究デザイン道場」を下記の要領で開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日本プライマリ・ケア連合学会 研究支援委員会 委員長 大野 每子

【セミナーの目的】

1. 次の学会には、症例報告・取り組み報告から一步前に踏み出してみませんか？そのために必要な臨床研究のデザインに必要なリテラシーを学びましょう。
2. 当学会ではチームによる臨床研究助成制度を実施しています。その概要を説明します。
3. 質の高い研究助成申請書の書き方には研究デザインこそが重要です。このWSで学びましょう
4. 今回のテーマは、やや高度な内容ですが、臨床研究の本質である「比較の質」としました。

【対象】 全ての医療者（学会会員、非会員を問わず）

【日時】 2013年11月9日（土）16：00～19：00

【会場】 福島駅前 ホテル辰巳屋 <http://www.hotel-tatsumiya.com/>

【概要】「臨床研究では統計解析を勉強しなければならないので苦手」と思い込まれていませんか？データをとる前のデザインこそが重要です。このセミナーは、漠然としたあなたの疑問を「リサーチ・クエスチョン」の形式に構造化し、それをいかに科学的なデザインに組み立てるかについて、didacticな講義で学び、シナリオや抄録を題材としたグループ・ワークで理解を深めます。事前事後にクイズ等をお願いすることがあります。（参考図書「臨床研究の道標-7つのステップで学ぶ研究デザイン」福原俊一著 健康医療評価研究機構 刊）

【講師】 竹島 太郎（自治医科大学 地域医療学 助教）

福間 真悟（京都大学病院 臨床研究総合センター（iACT）助教）

錦織 宏（京都大学大学院医学研究科 医学教育推進センター 准教授）

福原 俊一（京都大学大学院医学研究科 医療疫学 教授）、他

グループ・ワークのために、多数のファシリテーターが支援します。

【司会】 渡部 一宏（昭和薬科大学医療薬学教育研究センター 准教授）

【参加費】 4,000円（学会員）、6,000円（非学会員）お支払方法はお申込み後別途お知らせします。

【定員】 約100名（先着順） 申し込み開始 2013年8月1日・締め切り 2013年9月30日

【お申込み方法】 ご参加にはウェブ事前申込が必要です。<http://www.efeel.to/survey/PCdojo/>にて必要事項をご入力の上、登録してください。後日、担当者よりご連絡いたします。ご提供いただきました情報は、個人情報保護法に則り、日本プライマリ・ケア連合学会にて適切に管理いたします。

【お問合せ先】

日本プライマリ・ケア連合学会 研究支援委員会

「第7回 臨床研究デザイン道場」事務局（担当 坂根） メール：pcdojo@cscenter.co.jp